

昭和四十一年一月三十一日提出  
質問 第二号

昭和四十一年度予算の編成に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和四十一年一月三十一日

提出者 春日 一幸

衆議院議長 山口喜久一郎 殿

昭和四十一年度予算の編成に関する質問主意書

冗費を節約し、予算の効率化を図ることは、財政に課せられた重要課題である。よつて昭和四十一年度予算の編成に当たつて、政府は、次の諸点について、いかなる措置をとつたか、この際、その計数的内容を詳細に承りたい。

記

一 昭和四十一年度予算における行政経費節約額はどれだけか。また、その主たる費目別にその内容を明確に説明されたい。

一 昭和四十一年度予算における義務的経費、当然増、計画増等経費の総額はいかほどか。また、その主たる費目別にその金額等の内容について説明されたい。

一 (イ) 昭和四十一年度予算における補助金、負担金、交付金、補給金及び委託費の総額はいか

ほどこか。また、その内容の概要を説明されたい。

(ロ) 政府は、昭和四十一年度予算において、どの程度補助金等を整理したか、その整理額と主たる項目について説明されたい。

一 昭和四十一年度予算における新規経費の総額はいかほどか。また、その主たる費目別にその金額等の内容について説明されたい。

右質問する。